

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UV
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 構造タンパク質から材料への質的変換
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 上久保 裕生(奈良先端科学技術大学院大学)

評価結果の総合所見

本課題は、構造タンパク質の自己組織化能を活用した質的変換法により、材料開発への展望を切り開くことを目指したものである。

特に優れた成果が得られ、企業との共同研究も進んでおり、イノベーション創出が大いに期待できる。

実用的な材料開発への課題はまだ多いが、フィブロインナノファイバーのドーピングを開発するなど、必要とされる技術を着実に開発している。

企業との共同研究の基盤が確立されたので、今後の連携の成果を期待する。

以上